

## ○阪南大学大学院企業情報研究科委員会規程

平成12年4月1日

制 定

最近改正 平成31年2月25日

(目的)

**第1条** この規程は、阪南大学大学院学則(以下「大学院学則」という。)第39条に基づき、企業情報研究科委員会(以下「研究科委員会」という。)の運営に必要な事項を定めることを目的とする。

(構成)

**第2条** 研究科委員会は企業情報研究科担当の専任の教員をもって組織する。

(審議事項)

**第3条** 研究科委員会は教授会等規則第4条に定められた事項のうち必要と認められる事項を審議する。

(成立)

**第4条** 研究科委員会は、構成員の過半数の出席をもって成立する。

2 次の各号に該当する者は、前項の構成員の定足数に算入しないものとする。

- (1) 休職中の者
- (2) 研究員規程に基づく長期研究員
- (3) 2か月以上継続して欠勤又は出張中の者
- (4) 学長の職にある者

(招集)

**第5条** 研究科委員会は必要に応じて開催する。

2 研究科委員会は企業情報研究科長(以下「研究科長」という。)が招集し、研究科長が議長となる。

3 研究科長に事故あるときは、副研究科長が代行する。

4 研究科長は構成員の3分の1以上の要求があった場合、2週間以内に研究科委員会を開催しなければならない。

5 研究科委員会構成員は委員会に新たな議題を提出する場合、原則として3日前までに研究科長に届出なければならない。

(議決方法)

**第6条** 研究科委員会の議事は、出席者の過半数の同意をもって決する。

2 採決は、挙手又は投票によるものとする。

3 可否同数のときは、議長の決するところによる。

(運営委員会)

**第7条** 研究科委員会を円滑に運営するために、運営委員会を置く。

2 運営委員会に関する規程は別に定める。

(議事録)

**第8条** 研究科委員会の議事の記録及び関係書類の保管は、教務部教務課において行う。

2 研究科委員会議事録は、研究科委員会構成員が要求するときには、その閲覧が許可されなければならない。

(改廃)

**第9条** この規程の改廃は、研究科委員会構成員の3分の2以上が出席する研究科委員会において、その出席者の3分の2以上の同意を必要とする。

#### 附 則

1 この規程は、平成12年4月1日から施行する。

2 この規程の改正は、研究科委員会構成員の3分の2以上の賛成を得て行われるものとする。

#### 附 則(平成12年12月15日)

1 この規程は、平成12年12月15日から施行する。

2 この規程の改正は、研究科委員会構成員の3分の2以上の賛成を得て行われるものとする。

#### 附 則(平成27年7月31日)

この規程は、平成27年7月31日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

#### 附 則(平成31年2月25日)

1 この規程は、平成31年4月1日から施行する。

2 第2条第1項別表1の改正規定は、平成31年度入学生から適用し、平成30年度以前に入学した者については、なお従前の例による。

別表1 授業科目表  
 企業情報研究科 企業情報専攻 修士課程

授業科目	単位数
<b>【ブランド・マーケティング分野】</b>	
<b>【講義科目】</b>	
マーケティング特論	2
国際マーケティング特論	2
ブランドビジネス特論	2
消費者行動特論	2
<b>【演習科目】</b>	
演習1 (マーケティング特論)	4
演習2 (マーケティング特論)	4
演習1 (ブランドビジネス特論)	4
演習2 (ブランドビジネス特論)	4
研究論文指導	4
<b>【観光ビジネス分野】</b>	
<b>【講義科目】</b>	
観光計画特論	2
地域社会調査特論	2
観光産業特論	2
観光サービスマネジメント特論	2
<b>【演習科目】</b>	
演習1 (観光産業特論)	4
演習2 (観光産業特論)	4
演習1 (地域社会調査特論)	4
演習2 (地域社会調査特論)	4
研究論文指導	4
<b>【情報分野】</b>	
<b>【講義科目】</b>	
情報科学特論	2
情報システム設計特論	2
マルチメディア特論	2
データベース特論	2
ネットワーク特論	2
情報法特論	2
知覚情報特論	2
プロジェクト研究 (情報)	4
<b>【演習科目】</b>	
演習1 (情報科学特論)	4
演習2 (情報科学特論)	4
演習1 (情報システム設計特論)	4
演習2 (情報システム設計特論)	4
演習1 (知覚情報特論)	4
演習2 (知覚情報特論)	4
演習1 (ネットワーク特論)	4
演習2 (ネットワーク特論)	4
研究論文指導	4
<b>【国際経営分野】</b>	
<b>【講義科目】</b>	
人事組織特論	2
経営労務特論	2
企業分析特論	2
財務会計特論	2
地域経営特論	2
アジア地域経済特論	2
国際ビジネス特論	2
管理会計特論	2
経営管理特論	2
経営戦略特論	2

授業科目	単位数
<b>【演習科目】</b>	
演習1 (地域経営特論)	4
演習2 (地域経営特論)	4
演習1 (国際ビジネス特論)	4
演習2 (国際ビジネス特論)	4
演習1 (財務会計特論)	4
演習2 (財務会計特論)	4
演習1 (企業分析特論)	4
演習2 (企業分析特論)	4
演習1 (アジア地域経済特論)	4
演習2 (アジア地域経済特論)	4
演習1 (経営管理特論)	4
演習2 (経営管理特論)	4
演習1 (人事組織特論)	4
演習2 (人事組織特論)	4
研究論文指導	4
<b>【経済分析分野】</b>	
<b>【講義科目】</b>	
ビジネスデータ分析特論	2
応用ミクロ経済学特論	2
世界経済特論	2
産業集積地域特論	2
開発金融特論	2
応用マクロ経済学特論	2
社会政策特論	2
国際協力特論	2
経済発展特論	2
<b>【演習科目】</b>	
演習1 (世界経済特論)	4
演習2 (世界経済特論)	4
演習1 (国際協力特論)	4
演習2 (国際協力特論)	4
演習1 (応用マクロ経済学特論)	4
演習2 (応用マクロ経済学特論)	4
演習1 (経済発展特論)	4
演習2 (経済発展特論)	4
研究論文指導	4
<b>【分野共通】</b>	
<b>【講義科目】</b>	
情報応用リテラシー	2
産学連携講座	2
英語専門書講読	2

別表2 聴講科目表  
 企業情報研究科 企業情報専攻 修士課程

【聴講科目】	単位数
インターネットマーケティング	2
経営戦略論	2
アジア経済論 b	2
経済地理学 b	2
グローバルビジネス	2
経営管理論	4
ビジネスモデル論	2
経営組織論	4
簿記 1	4
簿記 2	4
財務会計システム論	4
管理会計システム論	4
国際産業論	2
多国籍企業論	4
数理統計学	4
先端技術論	4
人的資源管理論	4
グローバルコミュニケーション	2
経営史	4
イノベーション論	2
開発経済論 a	2
社会政策 b	2
マクロ経済学 1	2
ミクロ経済学 1	4
国際貿易論	2
国際平和論	2
国際協力論	2
民間協力 (NGO/NPO) 論	2
旅行ビジネス論	2
コミュニティツーリズム論	2

別表3 修了要件

		<修士論文を提出する場合>	<課題研究を提出する場合>
講義科目		講義科目全体から18単位以上	講義科目全体から22単位以上
演習科目	演習	8単位	8単位
	研究論文指導	4単位	4単位
		計30単位以上修得し、かつ修士論文を提出し審査に合格すること	計34単位以上修得し、かつ課題研究を提出し審査に合格すること